

# ブランデュー検定 上級 (解答時間15分)

## 問1

以下はブランデューに所属したことのある、もしくは現在所属している選手の名前です。漢字で書きなさい。

- ①そうとめたつみ ②きくちしょうた ③さかいはじめ

## 問2

以下はブランデューに所属したことのある、もしくは現在所属している選手の名前です。読みがなを書きなさい。

- ①中津川翔太 ②尾関良繁 ③矢野巧

## 問3

以下はブランデュー公式ホームページの選手プロフィール（2017年～2023年）に記載されている選手の名前とニックネームです。

(A) から (D) に入るニックネームまたは選手名を答えなさい。

名前	ニックネーム	記載年
宮阪淳也	(A)	2023
本庄竜大	(B)	2018
(C)	カルロス	2017
(D)	ワグナー	2023

## 問4

以下の文を読んで問いに答えなさい。

ブランデュー弘前FC（以下ブランデュー）は2018年、17勝1分の無敗で初めて東北社会人リーグ1部優勝をを果たした。この年はブランデューにとって①初めての監督交代を行った年でもあり、またJ2クラブ（ア）から初めて4名の育成型期限付き移籍を受け入れた年でもあった。同年の地域チャンピオンズリーグ（以下地域CL）1次ラウンド会場は（A）となり、近いこともあって多くのブランデューサポーターが来場した。第1節の②高知ユナイテッドSC戦、第3節の北海道十勝スカイアース戦は勝利したものの、第2節の（イ）戦で0-1で敗れ、初の地域CLは1次ラウンド2位での敗退となった。

翌2019年は東北社会人リーグ2部から昇格したばかりの（ウ）との首位争いで遅れを取り、リーグ2位で終わったが、別大会での結果などにより、いわゆる「輪番枠」での出場を果たした。同年（B）で行われた地域CL1次ラウンドは1勝2敗でグループ3位となり、またしても決勝ラウンド進出はならなかった。またこの年東北社会人リーグ1部を制した（ウ）は決勝ラウンドをも勝ち上がり、JFLへ昇格した。

2020年はコロナ禍の中でリーグ戦が通常の半分の9試合となったが、8勝1分で2度目の優勝を掴んだ。この年の地域CL1次ラウンド会場は（C）となった。第1節の開催地クラブ（エ）戦では0-2と敗れたものの、第2節を勝利し、勝てばワイルドカードでの決勝ラウンド進出が決まる第3節へ臨んだ。しかし1-3で敗れ、三たび決勝ラウンドへの道は阻まれた。

2021年、2022年はリーグ戦形式の変更や中断などの困難な状況の中、ブランデューは地域CLへの出場権を獲得できずに終わった。

2023年、③山本富士雄監督を迎えたブランデューは3度目のリーグ優勝、3年ぶりの地域CL出場を果たす。開催地東北でのリーグ王者となったため、地域CL1次ラウンド会場は（D）となり、連日多くのブランデューサポーターが応援に訪れた。初戦の（イ）戦では2-2の引き分けとなったものの、続く試合では0-1と敗れ、この時点で決勝ラウンド出場の可能性はなくなった。最終戦では④かつてブランデューで2度リーグ得点王となった選手が所属する（オ）との対戦となった。この試合では前半に先制を許したものの、後半終了間際の意地のゴールで1-1の引き分けとなった。

4度地域CLの壁に跳ね返されたブランデューであるが、今後もJリーグ昇格を目指し、挑戦は続いていく。

#### 4-1

（A）から（D）に入る、ブランデューが出場した地域CLの試合会場がある都市の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。

- 1 A北海道函館市 B高知県高知市 C栃木県下野市 D宮城県利府町
- 2 A岩手県盛岡市 B徳島県徳島市 C栃木県下野市 D宮城県仙台市
- 3 A岩手県盛岡市 B高知県高知市 C栃木県宇都宮市 D宮城県仙台市
- 4 A北海道函館市 B徳島県徳島市 C栃木県宇都宮市 D宮城県利府町

4-2

(ア) から (オ) に入る対戦相手のクラブ名を答えなさい。  
一般的に通用する略称を用いても構いません。

4-3

下線部①初めての監督交代とあるが、2012年のクラブ創設から6年間、監督を務めていた人物の名前を答えなさい。

4-4

下線部②高知ユナイテッドSC戦では、2023年現在ブランデューに所属する選手が高知ユナイテッドSCの選手として出場しています。  
その選手名を答えなさい。

4-5

下線部④山本富士雄監督が現役選手時代に一番初めに所属したJリーグクラブの名前を答えなさい。一般的に通用する略称を用いても構いません。

4-6

下線部④かつてブランデューで2度リーグ得点王となった選手の名前を答えなさい。